

刊夕 日九十二月六



日刊... 常磐線... 常磐線に急行増運

常磐線に急行増運

功までには早く来る八月一... 杯を要するもの、如く恰度平

産試験場に無電の情報あつた... 同海運は引續き豊漁を見込

うと云はれてゐる向は同船の... 活動は縣下當業船に数々の豊

同家をぬけ出し宮母の位牌の... ある内柳村宮の清光院に墓

久候補(以上) 一道六縣の 教育大會

七月一日から實施 常磐線に急行増運

一部列車に時間の異動

鐵道では常磐線の現行乗客... の難答を緩和するため豫

上野青森間一往復の急行を増... 運の計畫中であつたが急上

七月一日から三等車急行食... 堂附を増加運轉することに

つた同急行の平發着時刻は... 上り午前七時二十二分落

分間停車同七時二十八分發... 上野着午前十時四十分、

下り午後十時二分着六分間... 停車同十時八分發青森着

平市議の立候補 五十一名となる

有権者百四十五名を有する

上平窪で躍起の推薦

平市議の立候補者は五十一番... の出馬に平窪側から中選

岸三六農夫吹初彌(彌)氏が... 想の如く昨二十八日午後正

届出をしたが昨紙所報の通り... 舊平窪村は六百三十名の有

競争惹起 一名超過

植田町議改選今日

石城郡植田町の町議改選は今... 二十九日に執行された同町

定員十二名に 立候補十九名

赤井村議選激戦

竣工と共に改名 鎌田橋は平神橋

延長百廿五米の偉容

國道第六號線の改良工事は平... から鎌田山を割つて隣村神

橋の架け換え工事は昨年四月... の着工後陸上作業は豫期の如

く進んでゐるが夏井川の架橋... の基礎が思つたより軟弱であ

つた爲め此の補強工事に手間... 取り最近漸く其の工を完成し

て急上架橋に取かゝる筈であ... るが暑熱期の昨今夫排底の

上に河中の作業は盛夏の湯水

現地講習

石城郡農會の中堅農民講習生... は来る七月八日神谷村の縣

試分場における同場矢ヶ崎技... 手の秋蒔蒔菜に關する講習

を聴講する翌九日は小川村駒... 籠市場及び同村の農家住宅改

善建築の見學等兩現地指導を... 柴田技手の引率で行ふと

水試船の鯉の漁獲 開設以來の記録

第四航海までに一萬八百圓

第五回目もまた豊漁

水試船の鯉の漁獲は去る二三... 日小名濱港を出帆第五回の漁

良好なる濃厚鯉群に會し昨二... 場採中であるが獲量約三

恵みの雨に蘇へる 石城地方の農作物

坪當四斗八升七合の雨量

早魁苦の石城地方に待たれた... 降雨：昨二十八日から見せた

雨空が同夕刻の雷雨と夜半の... 降りて恵まれた農作物は大

賣られた娘の悲話

主家を逃げ平署に泣込む

昨廿八日夜遅く平署に救へを... 求めて泣き込んだ娘の悲話

同女は相馬郡小高町で生れた... 當時東京下谷龍泉寺町川岸

藏長女ふみ(七)で七歳の頃石... 城郡内柳村の高坂變電所に職

工をしてゐた両親の間に育つ... たが間もなく母に死別して繼

母早坂すての手に移つたが家... 庭が圓満でないのと生計も繁

でないため十三の時富山縣中... 新川郡東水橋町藝妓屋小島

芳次郎方の見習に賣られて以... 來各地を轉々本年一月から東

京本所向島洲崎町藝妓屋柴田... えに居た、まらず去廿七日夜

支所長會

縣檢檢道

出張所主任

小名濱町で 吏員の制服

今日新議員初會

小名濱町では今二十九日午後... 一時から改選議員の初會を

招集し席次の決定區長及び區... 長代理の推薦並びに商港第

計議(擴張)委員の選任、領守... 諏訪神社に新議員の奉告祭を

行つたが市制施行を企圖する... 五ヶ年計畫を控いて町役場

から同町の明瞭化を促すべく小... 野町長の發案で吏員の制服を

作ることに決める七月一日... から實施の筈であるが同制

服は夏は黒セルカ布に白ズボン... 冬は黒セルカ布に白ズボン

と云ふ頗る清麗なもので吏員... は現在二十名である

高島屋洋服店

電話三三六

電話三三六

電話三三六

電話三三六

